

ときのかね

川越市文化団体連合会広報誌

第39号

令和8年3月31日 編集・発行
川越市文化団体連合会
事務局 川越市元町1-3-1
文化芸術振興課内 TEL 049-224-6157

ごあいさつ

川越市文化団体連合会

会長 関 口 俊 一



陽春の候、川越市文化団体連合会加盟団体の皆様におかれましてはご健勝にお過ごしのこととご拝察いたします。

第77回川越市民文化祭につきましては、4月の「茶といけ花展」から始まり3月の「青少年演劇公演」までの22事業を開催することが出来ましたことに関係各所の方々に感謝申し上げます。

近年、各団体で高齢化が進み参加団体・参加者が減少しているように思います。今後は文化団体連合会としてもこのことを皆様で考えていきたい

と思います。コロナ前に行っていた、他市の文化団体との交流についても考えていきたいと思っています。

第78回川越市民文化祭や総会、かわごえ文化フェスタ2026なども盛大に開催されることを心から望んでおります。

加盟団体の皆様におかれましては、体調には十分気を付けつつ、さらに一層のご活躍をされることをご祈念し、ご挨拶とさせていただきます。

ブラスフェスタ川越2025実行委員会

川越市民文化祭「ブラスフェスタ川越2025」が、11月24日（月・祝）に川越市・やまぶき会館で開催されました。恒例の3団体に加えて、今年度は県立川越女子高等学校吹奏楽部の皆様にもご出演頂き、計4団体による特色あるステージが展開されました。

川越市吹奏楽団は、「昭和歌謡コレクション」で楽団員による歌唱を披露。「海鳴り」では遠州灘の荒波を、迫力の演奏で表現しました。川越奏和奏友会吹奏楽団は、ミュージカル「レ・ミゼラブル」の音楽を、ストーリーの進行に合わせて劇的に演奏しました。

県立川越女子高等学校吹奏楽部は、「マツケンサンバⅡ」「テキーラ」などの明るい曲調のナンバーを、学生指揮者の演奏で瑞々しく聞かせてくれました。東京国際大学吹奏楽団は、賑やかな「メリーゴーランド」で開幕。「ノアの方舟」では、曲の世界観を存分に表現し、「真田丸」や「ドクターX」など、ドラマの名曲も披露しました。

アンコールには4団体有志とお客様による大迫力の演奏で「星条旗よ永遠なれ」と「宝島」を演奏し、お客様からも鳴りやまない拍手をいただきました。開催にご尽力頂いた関係者の皆様には厚く御礼申し上げます。今後はさらに市内の団体との交流を深め、この事業を発展させたいと考えています。



令和7年度川越茶友会は5月25日（日）の総会で新年度が始まりました。

又、秋の風情が深まりました11月3日（月・祝）には各流派代表がそれぞれ茶席を担当し、300人以上のお客様をお迎えした定例茶会が開催されました。茶友会の会長糸原恒久先生がご住職の孤峯山蓮馨寺のお部屋はもちろん、お庭等の佇まいを楽しみながらゆったりと優雅にお楽しみいただけたことと存じます。

年が明け2月11日（水・祝）には初釜・新年会が川越プリンスホテルにおきましてひらかれました。日頃大変お世話になっております川越市長様や文連会長様をはじめ大勢のお客様にご臨席を賜わり盛大に新春を寿ぎました。

その他丸広百貨店で4日間にわたり賑やかに行われる川越市民文化祭「茶といけ花展」、そしてこども茶道体験教室等々、1年間の活動内容を茶友会会報を発行し会員の皆様にお届けしております。

今後共川越茶友会へのご指導ご鞭撻の程お願い申し上げます。



定例茶会 客殿 三澤宗千先生席 令和7年11月3日



総合文化祭 ウェスタ川越 令和7年6月29日

川越華道連盟

令和7年10月、蓮馨寺講堂にて「第76回川越華道連盟いけ花展」を開催いたしました。

嬉しいことに今回は、埼玉県立川越南高等学校放送部の皆さんが取材に来てくれました。というのも、私たちの活動を「埼玉県文化アプリぶんたま」に掲載していただけることになったからです。動画撮影やインタビューに対応する中で、いけばなの魅力に改めて気づき、自分自身の思いを再認識できたことは、大変有意義な経験でした。

YouTubeで「ぶんたま」をご覧になり、少しでもいけばなに興味を持つ人が増えることを願っています。そして、いけばなという伝統文化を、次世代へつなげていきたいと思ひます。



川越市民踊レクリエーション連盟

民踊に出会って30数年が過ぎ、大切な事、楽しい事、心に残る事等、たくさんありました。

この一年、2025年の活動としましては6月に川越市総合文化祭実行委員会主催の“川越市総合文化祭”をウェスタ大ホールで行い、同じ11月に川越市民踊レクリエーション連盟主催の“民踊のつどい”を行いました。コロナ前にくらべますと活動がまだまだ元にもどりませんが、川越の蔵の街にふさわしい踊りの輪が一日もはやく観られる様に望んでいます。



川越市民踊連盟

川越市民踊連盟の令和7年度は

- 6月 川越市総合文化祭（ウェスタ川越）
- 10月 埼玉県民踊大会（熊谷ドーム）
- 10月 市民連体育祭（川越市武道館）
- 11月 市民文化祭「民踊のつどい」（やまぶき会館）
- 11月 川越比企支部民踊大会（川越市総合体育館）
- 2月 県総体民踊発表大会（上尾県立武道館）

等、さまざまな活動をしてまいりました。これからも北は北海道から南は九州沖縄までの全国各地の伝承民踊を会員相互の親睦と交流を深めながら、健康と和を大切に、相手を尊重し、豊かな情操を育む事をモットーに会員一同活動してまいります。



川越市民文化祭に於けるやまぶき会館等の利用は長年抽選で決められていたようで、土日は希望団体が多く、外れたら最悪その年は発表が出来ない回もあり不満がくすぶっていました。署名運動をしたり嘆願書を出したりしましたが無駄でした。そんな折、新市長さんと文化団体との懇談会有り、他の市町村によっては9、10、11月を文化祭の月としてまとめて発表する等、文化を盛り上げようと積極的に後押ししている所もあるのに川越はまるで違うと申し上げましたが市の施設ではないので難しいとのことでがっかりしましたが、その後施設との交渉に動いてくれたようで9、10、11月に一枠ずつ早期予約がかなうようになったのは利用団体にとって明るい兆しが見えた思いがしております。



川越市芸能愛好会

川越市芸能愛好会は、令和7年10月26日（日）第77回川越市民文化祭「芸能のつどい」を“やまぶき会館”にて開催いたしました。10団体が古典舞踊から新舞踊まで幅広い個性あふれる舞踊を競い、華やかな舞台となりました。ご覧いただいた、多くの観客の皆様にも、大変好評を得ました。また、令和7年6月28日（土）には、川越の文化芸術の維持、発展のため行われる、ウエスタ川越での川越市総合文化祭に、わたくしたちから4団体が参加し、多くのお客様を魅了しました。

川越市芸能愛好会は発足から約50周年という長い歴史をもっており、本年度においても、令和8年10月25日（日）に、“やまぶき会館”にて「芸能のつどい」を開催予定です。今年も皆様に喜んで頂ける舞台にするために会員一同頑張っております。ぜひたくさんの方々のご来場お待ちしております。



「爽樹俳句会」は、「遠嶺俳句会」小澤克己主宰の「情景主義」という詩精神を継承し、平成22年9月に設立された俳句結社で、今年で15周年を迎え、先般「記念祝賀会」が盛大に執り行われました。

「爽樹俳句会」は越谷、所沢、池袋を中心に毎月40に及ぶ句会を開催し、会員は俳句を共通の趣味として日々切磋琢磨しています。そして、俳句大会、俳句コンクール、研修吟行旅行等を通じて「明るく楽しく」をモットーに、会員間の絆強化に努めています。

また、隔月刊誌『爽樹』を発行し会員の作品や俳句関連記事を掲載して会員と関係各方面に送付しています。さらに、毎年開催される川越市市民講座「俳句を楽しむ」に講師を派遣し俳句を市民に普及するお手伝いをしています。



川越プリンスホテル



新潟・あてま高原

川越市合唱連盟

令和7年度は11月9日にウェスタ川越大ホールにて第55回合唱祭が行われ、参加者・観客が1500人超と盛大に挙行された。合唱祭においては大きな拍手と手拍子などコロナ禍が明け会場が一体となった合唱祭となった。

また、3月1日には、第34回合唱講習会が行われた。講師の江上先生の言葉とタクトのマジックに魅せられ、250人超の参加者全員が大満足の講習会となった。

今後はさらに充実した合唱活動を支援し広げていきたい。そして若い年代への合唱の広がりを目指している。合唱連盟ホームページなどへの情報発信も積極的に行っていきたい。



小江戸川越山草会

小江戸川越山草会は、昭和40年5月に発足して以来名称を変えながら続いてきた古き会です。野に咲く草花を盆上に飾り、仲よく、楽しくの言葉を先輩の人達から受け継ぎ座右の銘としています。

毎月第3土曜日を定例会として川越市北部地域ふれあいセンターで草花を会員達が持ち寄り勉強会をしています。

10月頃に市民文化祭「秋の山野草展」を主催、川越市総合文化祭、小江戸川越阜月会、初雁盆栽会、喜多院・川越菊花会等の展示会に協賛参加展示しています。

川越市と姉妹都市である福島県棚倉町の雪割草会、会員様と年1回の交流として研修旅行を行ない親睦を深めています。

昔、里山や、野辺の草花を想いだし楽しんでみませんか。



川越igoまち倶楽部

当会は、文化と知性に裏付けられた「囲碁のまち・川越」を目指し、囲碁の力を活用し、「地域で子どもを育てよう！」との考え方で、囲碁をとおして次世代育成・多世代交流・安心できる居場所づくり等に取り組んできました。

会の中心事業と位置づける「親子igo教室」、「小江戸まちかどigoサロン（仲町観光案内所）」を通年実施するほか、5月3日には蔵里広場で「第10回川越igoキッズまつり」、6月には川越城本丸御殿で囲碁イベント「お城de囲碁」、7月には市民文化祭事業として少年少女段級位認定囲碁大会「川越ジュニアigoまち戦」、10月には「第10回川越囲碁まつり」を実施しました。

また、4年目となる「がくどうigoサポート&キャラバン事業」を実施、学童保育室及び放課後子供教室に囲碁指導のキャラバン隊を18回派遣、延べ334名という多くの児童が参加し、高い評価をいただきました。



「親子igo教室」



学童保育室での囲碁出前講座

私たち「川越童謡・唱歌普及推進連盟」は、令和7年10月25日（土）にウェスタ川越大ホールにて「童謡・唱歌フェスティバルin川越2025」を開催し、11団体（一般団体5団体、幼稚園2園、市内中学校2校、一般公募1団体、招待1団体）が出演をし、童謡・唱歌を熱唱しました。

今年のステージには、令和7年2月に行われた東京都東久留米市の文化団体との交流会をきっかけに、井上淑子先生がご指導されている「童謡を歌う会」の皆様をお招きし、本連盟の参加団体とステージを共にすることができ、素敵な時間を過ごすことができました。

また、本年度も一般公募にて「みんなで歌おう童謡・唱歌」を合い言葉に「食べ物」をテーマに童謡・唱歌を歌うことができました。



本連盟の顧問で詩人・児童文学者こわせ・たまみ氏が、プログラムの中に「子どもたちに大切な心の栄養である童謡・唱歌が極端に少ないのも現状です。幼稚園、保育園、学校に、そして何より家庭に、お母さんお父さんの唇に、童謡・唱歌があることがますます必要な時と言えましょう。」とされています。

ふるさとの良さや日本の良さが童謡・唱歌の中には詰込まれています。このような時代だからこそ一度止まって日本の良さ、ふるさとの良さを童謡・唱歌で思い出していただきたいです。

多くの皆様とご一緒に「童謡・唱歌」を歌えることを願って・・・

「青春の鉄板焼きVol.16」開催！

川越市シニアフォークギター連盟

「川越市シニアフォークギター連盟」は、創立より19年となりコンサート「青春の鉄板焼き」も、多くの方々のご支援をいただきながら令和7年10月11日（土）に川越市やまぶき会館にて「青春の鉄板焼きVol.16」を無事開催することができました。

本年度のコンサートも昨年同様、たくさんのお客様にご来場いただき、開演から閉演まで楽しんでいただきました。ご来場いただきました皆様に、心から感謝いたします。

またお客様からは「毎年楽しみにしています」「とても素晴らしく、元気をもらった」「いや～いい！いいですネ～！いいですよ～。またやってみたくなりました」「いつまでも続くよう、お願いします」「各グループ特色があって、素晴らしかった」「フォーク、昭和歌謡、大好きです」「背景に歌詞が出ていて、一緒に歌いました」など、今年も温かいお言葉をたくさんいただき、私たち会員にとって大きな励みとなり、次回に向け意欲も高まり、練習にもより一層拍車がかかってきます。これからも皆様の応援に支えられながら、会員一同頑張ってまいります。

さて、私たちの主たる事業であるコンサート「青春の鉄板焼きVol.17」は、令和8年度も川越市やまぶき会館にて令和8年10月10日（土）に開催いたします。ぜひ、皆様お誘いあわせてのご来場をいただきますよう、会員一同、心よりお待ちしております。



青春の鉄板焼きVol.16クロージング

川越アコーディオンサークルたんぽぽ

サークル員は10名、松永勇次先生に個人レッスンや合奏の指導を受け、北部地域ふれあいセンターで土曜日と日曜日に活動しています。川越市民文化祭「ミュージックフェスタ」や「川越市総合文化祭」等に毎年参加しています。また、県内のアコーディオン仲間と「おさらい会」も開催してきました。

アコーディオンは幅の広い楽器で奥深く、独奏や歌の伴奏は勿論、他の楽器との演奏も楽しめます。また、持ち運びが容易なので、地域のイベントや施設の歌う会の伴奏等を依頼されることもあります。最近、霞ヶ関真寿園内の「ハミングフェスタ」に招かれて、演奏と歌の伴奏をしています。

随時、初級教室生を募集しています。仲間に入って、一緒に音楽を楽しみませんか。

5月24日ウェスタ川越・大ホールにて「第34回定期演奏会」を開催しました。例年通り、「川越市民文化祭」参加イベントとしての位置づけです。前年同様1000名を超えるお客様にご来場いただきました。今回は新進気鋭の村上史昂氏の指揮による2度目の演奏会でした。指揮者とオーケストラの理解がさらに深まり、充実した音楽を作り出すことができました。

前半は、ともに北欧の作曲家の作品、シベリウス作曲「フィンランディア」とグリーグ作曲「ペールギュント第1組曲」を演奏しました。いずれも名曲として知られた傑作です。

後半のメインプログラムは、チャイコフスキー作曲「交響曲第5番」でした。コロナ禍で中止になった令和2年の演奏会で演奏するはずの楽曲でした。1時間弱の長大な交響曲を夢中で演奏するあいだにも、つらかった活動自粛期間などが思い出されて、感慨深い時間を過ごすこととなりました。

10月11日には高階南公民館講堂にて「高階南ファミリーコンサート」を開催しました。

「高階地区子どもサポート委員会」との共催。指揮と司会進行は、東京藝術大学在学中の岡崎広樹氏。明快な音楽作りと軽妙な語り口で、お客様の心をしっかりと掴みました。

フルオーケストラによる演奏で親しみやすい名曲を演奏し、地域の子どもさんによる指揮者体験、そしてバレエとの共演でチャイコフスキー「白鳥の湖」等、豪華なプログラムを組むことができました。

川越フィルは、普段から練習場所として高階南公民館を利用しています。たくさん的高階地区の皆さまに喜んでいただく演奏会となり、地域とのつながりを強めることができました。

秋以降、令和8年度にむけた練習を始めています。

これからも川越市民の皆様に愛される活動を続けていきます。



【令和8年度】

第78回 川越市民文化祭 開催予定日一覧

No	名 称	開 催 日	会 場	主 管 団 体
1	茶といけ花展 ◆茶会 ◆華展	4/2(木)~5(日)	丸広百貨店川越店 ◆茶会 6Fギャラリー ◆華展 5F催事場	川越茶友会 川越茶華道協会・茶道部 川越華道連盟 川越茶華道協会・華道部 川越古流協会
2	春の盆栽展	4/18(土)、19(日)	北部地域ふれあいセンター	初雁盆栽会
3	さつき展	5/22(金)~24(日)	北部地域ふれあいセンター	小江戸川越皐月会
4	川越フィルハーモニー管弦楽団 第35回定期演奏会	5/30(土)	ウェスタ川越	川越フィルハーモニー管弦楽団
5	祭り囃子の集い	8/23(日)	やまぶき会館	川越祭囃子保存会
6	邦舞のつどい	9/27(日)	やまぶき会館	川越市舞踊連盟
7	秋の山野草展	10/3(土)、4(日)	北部地域ふれあいセンター	小江戸川越山草会
8	邦楽のつどい	10/4(日)	西文化会館	川越市邦楽連盟
9	青春の鉄板焼きVol.17	10/10(土)	やまぶき会館	川越市シニアフォークギター連盟
10	バレエ・フェスタ in KAWAGOE vol.7	10/25(日)	ウェスタ川越	川越市バレエ連盟
11	芸能のつどい	10/25(日)	やまぶき会館	川越市芸能愛好会
12	将棋大会	10/25(日)	南公民館	日本将棋連盟川越支部
13	童謡・唱歌フェスティバルIN川越2026	10/31(土)	ウェスタ川越	川越童謡・唱歌普及推進連盟
14	青少年演劇公演	11/1(日)	西文化会館	川越市演劇振興協会
15	小江戸川越菊まつり	11/1(日)~23(月・祝)	喜多院	川越菊花会
16	民踊のつどい	11/6(金)	やまぶき会館	川越市民踊連盟
17	川越小品盆栽展示会	11/7(土)、8(日)	北部地域ふれあいセンター	川越小品盆栽倶楽部
18	第56回合唱祭	11/8(日)	ウェスタ川越	川越市合唱連盟
19	民踊のつどい	11/11(水)	川越武道館	川越市民踊レクリエーション連盟
20	プラスフェスタ川越2026	11/15(日)	やまぶき会館	プラスフェスタ川越実行委員会
21	川越囲碁まつり	11/15(日)	蓮馨寺(講堂)	川越igoまち倶楽部
22	ミュージックフェスタ2026	12/5(土)	やまぶき会館	ミュージックフェスタ実行委員会
23	川越シネクラブ手作り映像祭	3/27(土)	やまぶき会館	川越シネクラブ
24	香道(聞香もんこう)体験教室	実施予定	南公民館	NPO法人無相庵結の会